

株式会社伊藤精密工具製作所の事業紹介

会社名：株式会社伊藤精密工具製作所

設立年月：1927年10月

所在地：愛知県名古屋市

代表者：代表取締役社長 伊藤政憲

創業100年近い歴史を持つ
当社は、精密治工具製造の
技術力を基盤に、現在では
保育・教育事業まで幅広く
展開しています。

当社の4つの主要事業について
ご紹介いたします。



株式会社 伊藤精密工具製作所
ITO SEIMITSU CO.,LTD.

製造部

ゲージ治具の設計製作



- ・高精度検査ツール
- ・豊富な製品ラインナップ
- ・安定した高品質

精密部品調達事業



- ・最大40%のコスト削減を達成
- ・全品質保証体制
- ・最短1日に対応

教育事業部

ココネ保育園（2019年～）



- ・安心・安全な保育環境
- ・豊かな体験活動
- ・保護者サポート

ココネ学園（2022年～）



- ・学習サポート
- ・社会性の育成
- ・創造力の開発

新規事業テーマ

デジタル・デンタル・ソリューション事業

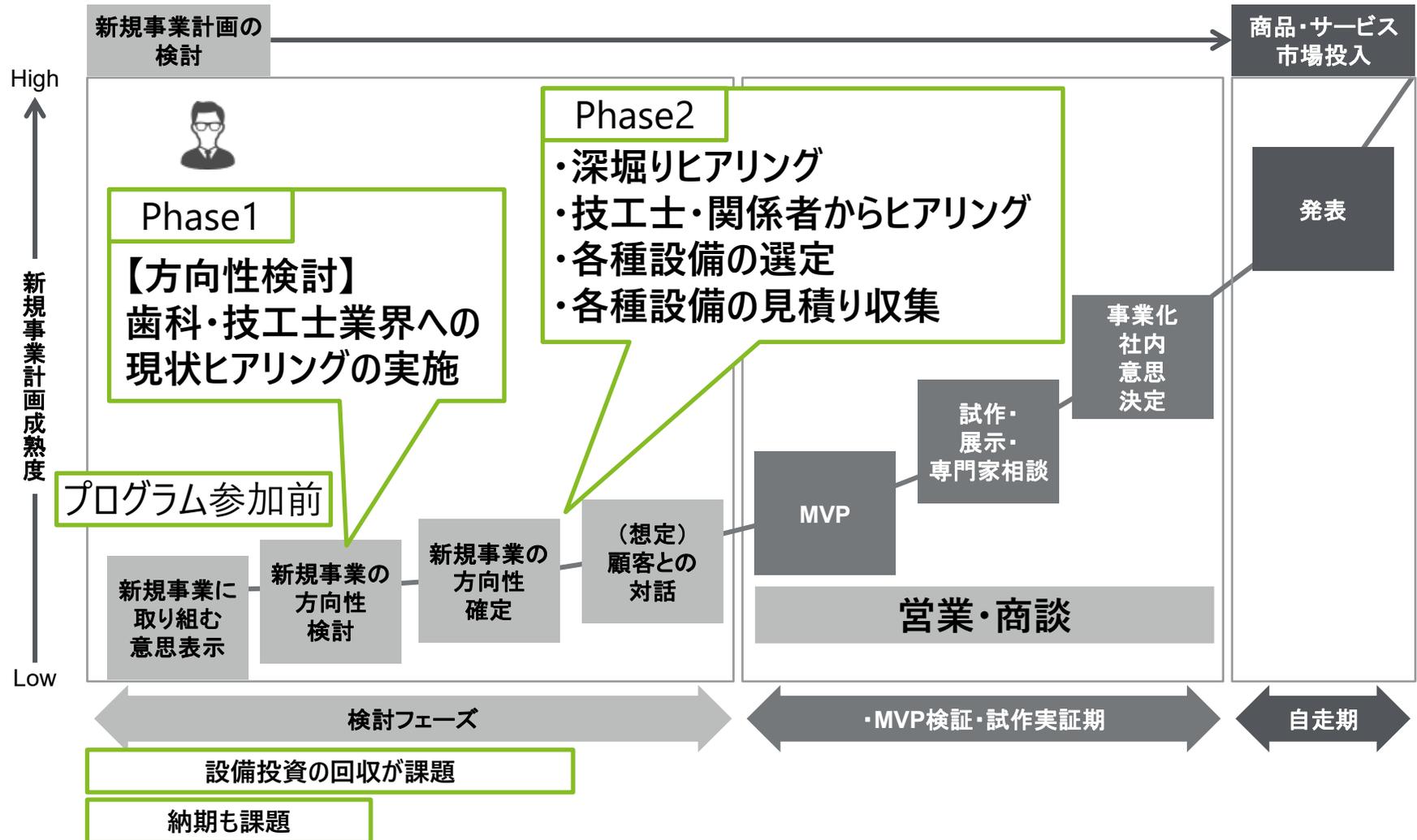
 株式会社 **伊藤精密工具製作所**
ITO SEIMITSU CO.,LTD.

モノづくり企業新規事業創出プログラム



デジタル・デンタル・ソリューション事業

新規事業創出プログラム参加Before/After



デジタル・デンタル・ソリューション事業

モノづくり企業新規事業創出プログラムにおけるKGI、KPIの達成状況

	項目	達成状況
KGI	異業種である歯科技工業界に参入するための見定めをして、今回の新規事業を整理し今後の中長期計画に落とし込む	△ 加工センター（ミリング）案に収れんし、参入可否の見立ては進展。 次は、収益性、法規・責任分界、体制/ロードマップを確定し計画化を進める。
KPI	技工士および歯科医、材料機械商社、関係者から事情聴取	○ 技工所・歯科医・商社・大学/研究機関に聴取し、課題・ニーズ・参入障壁・有望領域の仮説を形成できた。
KPI	各種設備の選定	△ 必要設備の方向性は見えたが、対象材料・処理量・夜間稼働等の要件が未確定で、機種まで絞り切れていない。
KPI	設備見積り	× 設備相場の把握に留まり、候補機種を前提にした導入費・保守費・付帯工事込みの見積取得まで未到達。

これまでの取り組み

※歯科医師2名、歯科技工所 1 か所、歯科専門学校1校にヒアリングを実施

ヒアリング内容

- ・歯科技工士の全国的な人材不足が深刻化している
- ・8020運動の推進や衛生環境の向上により、虫歯治療や義歯の需要が減少傾向にあり、一方で歯列矯正や審美治療のニーズが増加しているとの見解が示された
- ・3Dプリンターは発展途上で、模型用途は低価格機で十分だが、口腔内用途は承認材料・承認機で限定されている
- ・CAD/CAMを用いた削り出しは、歪みがなく精度も高いが、1品ごとに設計データが必要なため、量産効果は期待できず、コスト効率の面で課題が残る
- ・ほとんどの技工所では歯型採取から石膏模型の作成、ワックスアップ、鋳造、仕上げまで多くの工程が手作業で行われており、技工士の負担は大きい
- ・最終仕上げは歯科技工士の専門領域であるとの認識を示した

見えてきた課題と今後の方向性

課題

- ・最終仕上げについては、依然として歯科技工士の熟練した職人技が不可欠であり、完全自動化には技術的・修練度の課題が残る
- ・歯科医院や歯科技工所の現状・課題についてもっとヒアリングを行い、多様な現場に即した導入プランを検討する必要がある
- ・CAD/CAMや3Dプリンターなどのデジタル技術の導入は一部の技工所では進んでいるが、コスト面や運用面で問題があり、全体への普及には至っていないのが現状である

ステップ1として、
歯科技工所からCAD/CAMを用いた削り出しでの受注を目指す

参加者の皆様へのお願い

※下記企業や団体へのヒアリングを希望します

- ・歯科技工所
- ・歯科医院
- ・3Dプリンター・マシニングセンタで補綴物を製作している企業